

都市計画道路を考える 小金井市民の会

第9号 2017年1月22日
発行 都市計画道路を考える
小金井市民の会
連絡先 電話090-7847-3968 事務局:阿部

1年間の活動を振り返って — 会員の方から感想をいただきました —



この一年、都市計画道路見直し運動に参加して

昨年の正月元旦に息子の嫁さんから、「近所の方から、計画道路が実行されるということを聞いたが」という話から、始まりました。

さっそく小金井の市役所に聞きに行っても、都道だから都庁へ行ってください等のそつけない態度でした。2月に入り、都が計画道路に関するパブリックコメントを実施するというので、反対のコメントをFAXでいれました。この結果が小金井の2つの計画道路について大きな反対運動の源泉となった都の集約結果の反対意見の半数が

小金井の2つの計画道路だったそうで、都の道路行政側にも大きな衝撃を与えたように聞いています。住民運動の大切さを後になつて驚いています。

毎月の世話人会、署名活動の開始、皆さんが今回の道路問題の勉強会の要望もあり、道路問題のセミナーの開催、自然の大切さを関係者も認識するために、はけの道に関するセミナーを開催してきました。

小金井5丁目を走る3・4・11号線に關しても、地権者とその関連者が8月に当該道路の見直し運動の中心となる会を立

都市計画道路との出会いから一年 我々の土俵で戦いました

私と都市計画道路との出会いは一枚の地図からでした。そこには鮮やかなピンクで2本の線が引かれていました。それが道路予定地と分かった瞬間、なぜこんな場所に、どれほどのお金をかけて、これからがどんな時代だと思っているのか。本気でそんなことを考えている人がいるのか。いろいろなギモンが沸き上がりました。

あれから1年、多くの皆さんと一緒に学びながら、少しでもギモンをはらそうとしてきました。最近強く感じるのは、主権がどこにあるかです。我が国の主権は市民にあると教科書では説明されます。直接統治が困難な状況では、その主権の一部を、選ばれた代表の管理下で行政にゆだねることは在りうる

のでしよう。ただ、そのシステムが十全に機能しているとすれば、住民の96%が反対するような道路計画が提示されること自体がおかしいのです。

ギモンをギモンとして解消しようとすれ、

ここを離れては経営が成り立ちません

たないと思います。

一地主者として意見を述べたいと思いません。私たち家族はここに（中町1丁目）住んで、40年を過ぎました。都市計画道路の計画は知っていましたが、不動産屋さんも小金井市もここに道路はできないだろうと言っていました。4年前に飲食業を始めましたが、お客さんはご近所の方がほとんどです。たとえ補償が満足できるものであっても、ここを離れてはお店の経営は成り立

ち上げ、市民の会と連携しながら運動を進めていくことになりました。

また最近では都内での法廷闘争が道路計画そのものが誕生した時の計画の施工自身が当時の法律に違反して、道路行政側の手前勝手な運用がされているという事実が当時の書類の開示によって明らかになってきています。小金井の2路線もまちがいはなく法律違反の計画であります。

このような状況で少しづつ、道路に関する勉強を、セミナーや実際の裁判の傍聴によってこれからどのようにこの運動を展開してゆくか、皆様と一緒に推進してゆく心構えです。 東町5丁目 川島 昭彦



ばお役人の土俵にあがることになりました。我々は主権者である我々の土俵で戦う権利があることを強く意識する必要があると思います。

今中 京平／共同代表

我が家の経済を破壊し、小金井市の街づくりを破壊し、はけの生態系を壊す今回の道路計画には反対です。東八道路の近くに同じような道路は必要ありません。車離れが叫ばれている今新たな道路の必要性は感じていません。私自身連雀通りで不自由は感じていません。

中町1丁目 細淵 重信

力の結集を身をもって知った一年

三箇日も過ぎたある日、私は例年通り昨年の手帳を眺めていた。一年を振り返る大切な時間なのだが、そこにはこれまでとは全く違う文字がある。道路市民の会、世話人会、駅頭署名等々。それはパブコメから始まり、初めて市民活動に参加した証。人生思わぬことが起こるものだ。

少しでもやれることが有ればと志は高く持ったが、実際は付いていくのが精一杯。理解力不足を補おうと資料を読んでも頭に入ったかは甚だ怪しい。それでもやっつけて良かったと思えることは沢山あった。まず、道路問題に関する最新情報が入る。

大変有難いことで、何気なく聞こえてくる話に翻弄されなくて済む。署名集めでは、多くの友人達に励まされ、五百数十名の名前を頂いた。何より素晴らしいのは計画を見直して欲しいと考えている方達と一緒に行動出来ること。そんな方達とご近所で顔を合わせると、ほっとした気分になる。寒い中、署名活動をして下さった話を聞くと唯々感謝。人の力を結集させるとすごいことが出来る

と身を持って知った一年が過ぎた。では、二年目も粘り強く諦めず、女のネットワークも活かして頑張ろう。東町5丁目 川幡 由利子

私はこの計画を知ったとき、貴重な野川の自然を壊してまで道路をつくらうとしていることが信じられませんでした。人間も自然の一部です。自然を壊すことは人間にとっても豊かな生活を壊すことにつながると思

います。また長年その土地に愛着を感じて生活してきた人達に立ち退きを迫るやり方がひどいと思います。私の知り合いが道路予定地周辺にも住んでいます。いっしょに活動してきました。私は世話人として署名活動にも積極的に参加し、ハンドマイクを握って訴えたりもしました。会のみなき

んとともに8600筆以上集めることができなかったかいはあります。国会議員との懇談会に参加して小金井の状況を伝えたり、西岡市長への申し入れにも会の方と一緒に取り組んできました。これからも住環境と自然を守るためにがんばりたいです。

本町5丁目 田湯 久貴



「小金井から都政を変えよう！」集会で市民の会から報告

1月21日、6月の都議選に向け、築地市場の豊洲移転と小金井の都市計画道路という2つの都政問題の報告集会がおこなわれ、「市民の会」から世話人で、3・4・11住民の会代表の川幡長勝さんが報告しました。



第三次事業化計画での事業化着手はどのくらい？

268kmの優先整備路線中、着手に至ったのは114km

区分	計画(km)	着手(km)	着手(%)
区部	133	64	48
多摩地域	135	50	37
都全体	268	114	43

(都施工と区市町村施工の両方含む)

2016年12月以降の活動

- 12月1日 第10回世話人会
署名集約 署名数 8429筆
- 12月3日 3・4・11関係住民の会 世話人会
- 12月5日 北区志茂補助86号線裁判傍聴
- 12月6日 多摩地区道路連絡会
同 板橋大山26号線裁判傍聴
- 12月8日 小池都知事に「見直し要請署名」8603人分提出 (対応：知事秘書担当課長大野貴史氏)
同 都庁記者会見場にて記者会見 (今中・川島・金山・川幡・蜂谷、阿部)
- 12月11日 「会報 特別号(第8号)」発行
同 第11回東京地方自治研究集会参加
- 12月14日 外環道事業認可異議申立の意見陳述傍聴
- 12月16日 署名行動(武蔵小金井)5人参加 30筆
- 12月19日 署名行動(コープみらいぬくい坂下店前)4人参加18筆
- 12月21日 署名行動(東小金井駅)5人参加 18筆
- 12月22日 外環道事業認可異議申立の意見陳述傍聴
- 12月22日 東京都が「都民ファーストでつくる『新しい東京』～2020年に向けた実行プラン～」を発表

<2017年>

- 1月12日 第11回世話人会
- 1月9日 3・4・11関係住民の会世話人会
- 1月21日 「小金井から都政を変えよう！」集会で市民の会から報告